空き家対策の取組について

- 1 特定空家等への取組経過
- (1)特定空家等の認定(倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある空家) 平成28年12月 相談があった48件の空き家のうち35件を認定 平成29年7月 相談があった16件の空き家のうち 9件を認定 平成30年1月 相談があった12件の空き家のうち 6件を認定 平成30年8月 相談があった13件の空き家のうち 6件を認定 平成30年12月 相談があった11件の空き家のうち 2件を認定 認定した特定空家等の合計 58件
- (2)現在の特定空家等の進捗状況(平成30年8月認定分56件)

認定後解消された特定空家等

20件(うち解体による解決19件)

所有者等の調査中

11件

所有者等と折衝中(指導、勧告中含む) 24件

(うちこれから指導に入るもの 1件 指導済 7件、勧告済16件)

所有者が確知できない特定空家等 1件 ⇒ 相続財産管理人制度

- 2 平成30年度空き家に関するアンケートについて
- (1) 概要

17 版文		
1	実施期間	平成30年4月下旬~9月下旬
2	対象者	市内の 421 自治会
3	実施方法	郵送配布・郵送回収方式
4	主な調査内容	1空き家の数
		2空き家の増減
		3空き家の問題の有無
		4空き家の問題点
		5 自治会内の空き家の状態
		6空き家についての考え方
		7その他の意見
5	回収率	79.3%(334 自治会/421 自治会)(H25 年度 86.7%)

(2)回答速報值

32,486世帯 (うち1戸建て26,880戸) 問1 加入世帯数

問2 空き家の戸数 1,863戸

⇒ 世帯数のうち空き家率 <u>5.7%</u> (H25調査 5.1%)

```
問3 空き家の増減 (空き家があると答えた303自治会が対象)
①増えている 159自治会 52.5% (H25調査 46.0%)
②減っている 24自治会 7.9% (H25調査 3.4%)
 ③変わらない 118自治会 38.9% (H25調査49.8%)
          2 自治会 0.7% (H25 調査 0.8%)
 4)無回答
問4 空き家の問題の有無(空き家があると答えた303自治会が対象)
①問題になっている <u>138自治会 45.5%</u> (H25調査 33.3%)
②問題になっていない <u>162自治会 53.5%</u> (H25調査 66.3%)
               3 自治会 1. 0% (H25 調査 0. 4%)
 ③無回答
問5 空き家の問題(問4で①と答えた138自治会が対象)
①防災や防犯上の問題 <u>108自治会 78.3%</u> (H25調査 79.3%)
               89自治会 64.5% (H25調査58.6%)
 ②環境悪化の問題
               7 1 自治会 5 1. 4% (H25 調査 47. 1%)
 ③景観上の問題
④権利上の問題18自治会13.0%(H25調査データ無)⑤自治会組織の維持の問題37自治会26.8%(H25調査データ無)
               17自治会 12.3% (H25調査 26.4%)
⑥その他
  (主な意見:所有者不明、倒壊の危険、動物の棲み家など)
問6 自治会内の空き家の状態(空き家があると答えた303自治会が対象)
①全部倒壊している 11自治会 3.6%
②一部損壊している 103自治会 34.0%
 ③戸締りがされていない 25自治会 8.3%
④不法投棄が見られる
               6自治会 2.0%
⑤草木が繁茂している <u>136自治会 44.9%</u>
 ⑥その他
               43自治会 14.2%
  (適正に管理されている、という意見が多数)
⑦無回答
               9 1 自治会 3 0.0%
問7 自治会の考え方(空き家があると答えた303自治会が対象)
①活用したい
                57自治会 18.8%
②解体・改修してほしい 103自治会 34.0%
 ③所有者の意向が聞きたい
                29自治会 9.6%
④関わりは持ちたくない<u>21自治会</u>6.9%
                36自治会 11.9%
 ⑤その他
  (所有者に委ねる、自治会が動かなくても大丈夫、という意見が多数)
               138自治会 45.5%
 ⑥無回答
```